

度分を合わせた収入未済額は平成29年度には1億円を超え、年々増加しています。支払い能力のある滞納者へは引き続き法的措置を講じるなどして公平性を担保するとともに、目標を設定して滞納額の縮減に努めていきたいと思ひます。

歳 出

● 総務費

問 改正入国管理法により、企業等の外国人の受け入れ数増加が想定される中での相談体制について伺ひます。

答 現在、ポルトガル語・中国語等、5人の通訳者により対応しています。国への交付金申請が認定された場合にはワンストップセンターを開設し、幅広く対応していきたいと思ひます。

問 シティプロモーション認定事業の現状と今後の企画について伺ひます。

答 今年度は、おおたブルーフェスティバル、金山城跡でのコスプレイベント等の開催、本市PR動画の作成等を行うことができました。新年度においても市民による魅力的なガイドブックの作成を計画しており、まちづくりへの参画を促し、郷土愛の醸成を図ってきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 運転免許証自主返納支援助成の概要について

・ 期日前投票所の大型ショッピングセンターへの設置の検討について

● 民生費

問 要保護児童対策地域協議会の運営状況および子育て相談の組織体制について伺ひます。

答 親が若年で出産して養育できないケースや面前DVといった心理的虐待等があり、対象の児童数は増加傾向にあります。現状と経過を見ながら、慎重に支援の終結を判断しています。相談窓口においてはさらなる専門職の充実を図ることが必要です。

問 特殊詐欺等の被害を未然に防ぐための自動通話録音機の貸与において、対象範囲を拡大することについて伺ひます。

答 75歳以上の一人暮らし高齢者のうち、希望者を対象に1000台を無償貸与するものです。新規事業となることから、成果を検証したうえで、年齢および世帯構成等の対象範囲を広げるかどうかを検討していきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ ファミリーサポートセンターの運営状況について

・ ダブルケアへの対応について

● 衛生費

問 尿中コチニン検査の継続的な実施について伺ひます。

答 保護者の禁煙意識を高めるきっかけをつくり、最終的には禁煙につなげることを目的としています。継続的な実施が好ましいですが、検査費用が高額であるため、費用対効果をしっかりと見ながら今後の展開について考えたいと思ひ

ます。

問 障がい者や高齢者を対象とした、ごみの戸別収集について伺ひます。

答 過去に検討を行いました。関係機関等による協議の結果、事業を見合わせる事となりました。要望する声が増え、ニーズが高まった段階で検討したいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 乳幼児健診システムの運用実態について

・ 斎場建設に向けた今後のスケジュールについて

● 労働費

問 おおた子育て支援就職面接会について伺ひます。

答 子育て中の母親と、子育てに理解のある企業とのマッチング効果は非常に高く、多数の就職者が出ています。雇用の確保は企業の発展や本市への流入人口の増加にもつながるため、今後も引き続き関係機関との連携を密にしつつ、推進していきたいと思ひます。

● 農林水産業費

問 今後予定されている土地改良について伺ひます。

答 3地区が予定されており、農作業の効率化や営農推進を図っていきますが、小区画農地が多く、地権者の高齢化が進んでいます。そのため、意向調査や営農調査、地元説明会等を行い、慎重に実施していきたいと思ひます。

問 八王子丘陵におけるイノシシ対策について伺ひます。

答 八王子丘陵における対策は金山への移入個体を防ぐためにも重要ですが、桐生市やみどり市を含む3市にまたがるため、群馬県を中心として、まずは3市広域での被害対策協議会設置に向けて協議を進めていきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 道の駅おおたの売り上げ増加のための取り組みについて

・ 畑かん水路の大規模改修について

● 商工費

問 商店リフォーム支援事業および空き店舗対策事業補助金の効果について伺ひます。

答 事業終了時のアンケートでは、売り上げの増加やリピーター率の向上等、地域経済の活性化に大いに寄与できています。来年度からは空き店舗リフォームも対象とする予定ですので、商店リフォーム支援事業補助金と併せて継続的に実施していきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 産業振興および地域活性化における一般財団法人産学官連携ものづくり研究機構が担う役割について

・ 尾島ねぶた祭りへのさらなる集客のためのPR方法について

● 土木費

問 住宅リフォーム支援事業補助金における幅広い利用のための制度変更につ

いて伺ひます。

答 補助金利用者のリピート率が高いことや、受付期間終了前に予算額に到達し、利用がかなわないことなどの課題は承知しています。しかし、度重なる制度変更は好ましくないことや、変更によって生じうる問題も予見されることから、当面は現状通りとし、課題の解決に向けて研究したいと思ひます。

問 道路の維持補修業務のあり方と人員体制について伺ひます。

答 緊急を要するものは直営で行う必要がありますが、それ以外は外部委託を計画的に行っていきたいと思ひます。マンパワー不足はやむを得ない側面もあり、与えられた人員と予算においてできることを効率的に行いますが、広報おおたによる道路補修通報の呼びかけが効果的であったため、継続していきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 景観形成に関する今後の取り組みと屋外広告物の安全性への配慮について

・ 太田駅周辺土地区画整理事業における本町新井線整備事業の今後の予定と、本町通りの渋滞解消に向けた整備手法について

● 消防費

問 今後の救急医療体制のあり方について伺ひます。

答 救急救命センターを運営する太田記念病院における救急搬送応受率は非常に高くなっています。2次救急を担う他の医療機関への分散収容率を向上させることが重要であり、引き続き緊急医療施設連絡協議会において検討するとともに、市民への医療機関の利用方法の啓発を図り、不適切な救急車の利用等により医療機関への負担を増大させないよう努めたいと思ひます。

問 地域災害対応力養成支援事業の実施状況とその効果について伺ひます。

答 浸水想定区域に指定されている地区と、平成29年の台風21号で被害を受けた地区の自主防災組織を対象に実施しました。事業への参加後、地域における防災会議や防災講演会の実施、防災防犯課への出前講座の要請につながるなど、発展的な結果も得られています。引き続き自主防災の重要性の啓発を行い、自主防災組織の育成に努めていきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ Net119緊急通報システム導入について

・ ドクターカー導入に向けた検討の進捗状況について

● 教育費

問 IターンやUターンによる市内企業への就職者に対する奨学金返済支援制度の導入について伺ひます。

答 本市の未来を背負っていただく方々のための制度であり、前向きに研究していきたいと思ひます。

問 公立幼稚園民営化の目的と今後の公立幼稚園のあり方について伺ひます。

答 公立幼稚園は、民間の幼児教育施設がない地域に設置されてきた経緯がありますが、現在は民間の幼児教育施設の充実により、公立としての役目は終了したと考えます。公立幼稚園として唯一残すこととなる敷塚本町南幼稚園については、障がい児の積極的な受け入れと支援をするなど、公立としての意義や特色をもって運営していきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 義務教育学校新設に係る保護者への分かりやすい説明の必要性和今後の公教育のあり方について

・ 天神山古墳・女体山古墳の公有地化率と今後の展望について

・ 中島知久平邸地域交流センターへの入館者増加に向けた取り組みと今後の活用方法について

● 給与費明細等

問 技能労務職の重要性和今後の考え方について伺ひます。

答 現在、技能労務職員が担っている職の重要性は十分に承知していますが、職の固定化等の理由により新規採用は難しいです。再任用職員および臨時職員を充てることで対応していますが、事業の見直しや民間委託等を含め、全体の中でマネジメントしていきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 人事評価制度における処遇反映の内容と期待される効果について

特別会計

● 介護保険特別会計

■ 主な質疑、要望等

・ 成年後見制度の概要および関係機関との連携による普及・啓発について

・ 認知症総合支援事業の目的および成年後見制度の代用としての家族信託について

● 下水道事業等会計

問 負担区の違いによる受益者負担金について伺ひます。

答 旧太田市の第1、第2負担区、旧3町の第3負担区では差異があります。地域性を考慮した結果ではありますが、公共下水道整備に対する不公平感が高まりつつあります。予定される下水道料金の単価改定の中で議論を深めていきたいと思ひます。

■ その他主な質疑、要望等

・ 下水道全体計画区域の見直しについて

総括質疑

問 平成33年度からの新たな焼却施設の運営開始を控え、本市におけるごみの排出量抑制等の課題への対応と、庁舎文書の処分方法について伺ひます。

答 ごみの減量化をテーマとして開催された太田市住民協議会でも、市民が強い関心をもってこの問題に対応しようとしている様子うかがえました。まずは、庁内や学校等から排出される文書に